

研究協力をお願い

研究課題名

「透析実施の有無と回復期リハビリテーション病棟退棟後の転倒との関連」

1. 研究の対象

2018年4月1日から2025年3月31日までの期間に、偕行会リハビリテーション病院回復期リハビリテーション病棟を経て自宅退院された患者様を対象としています。なお、以下に該当する方は除外いたします。

- ・退院後3ヶ月以内に再入院または施設入所となった方
- ・退院3ヶ月後アンケートの返送がなかった方
- ・研究に必要なデータに欠損がある方

2. 研究の目的

回復期リハビリテーション病棟では、身体機能の改善だけでなく、退院後の安全な生活継続が重要です。特に転倒は、再入院や活動量低下などにつながる重要な問題とされています。透析患者では筋力低下や易疲労性などを背景に転倒リスクが高いことが報告されていますが、回復期リハビリテーション病棟患者に限定して、退院後転倒との関連を検討した研究は十分ではありません。本研究では、診療録情報および退院後アンケート結果を用いて、透析が退院後3ヶ月以内の転倒発生に与える影響を後方視的に調査します。また、生活空間やQOLなどの生活関連因子についても検討します。

3. 研究の方法

本研究は、通常診療で取得された診療録情報および退院後アンケート結果を用いた後ろ向きコホート研究です。収集したデータを統計学的に解析し、透析の有無と退院後転倒との関連について検討します。

4. 研究に用いる情報の種類

本研究では、通常診療の範囲内で取得された以下の情報を使用します。

【基本情報】

- ・年齢、性別、身長、体重、BMI、疾患区分、透析の有無

【血液データ】

- ・CRP、GNRI

【退院後アンケート情報】

- ・退院後 3 ヶ月以内の転倒の有無、回数、時期、場所
- ・ Life-Space Assessment (LSA)
- ・ EuroQol 5 Dimension (EQ-5D)
- ・ ADL の主観的变化
- ・ 患者満足度

5. 研究実施期間

倫理委員会承認日から 2030 年 12 月 31 日まで

6. 個人情報の保護

本研究で使用する情報は、研究用 ID を付与し、個人を特定できない形に匿名化した上で使用します。また、研究データはパスワード管理された電子媒体に保存し、研究関係者以外が閲覧できないよう厳重に管理します。共同研究機関へデータ提供を行う場合も、氏名や患者 ID など個人を特定できる情報は含めません。研究終了後も、研究データは研究終了報告日から 5 年間適切に保管し、その後は復元できない方法で廃棄します。

7. 研究により生じる利益・不利益

本研究は既存の診療情報およびアンケート情報を用いて実施するため、研究対象者の皆様に新たな身体的・経済的負担は生じません。また、本研究への参加による直接的な利益はありませんが今後の回復期リハビリテーション医療の質向上に役立つ可能性があります。

8. 研究成果の公表

本研究の成果は、学会発表や学術論文等で公表する予定です。ただし、公表の際には個人が特定される情報が含まれることはありません。

9. 研究への参加拒否について

本研究では、通常診療で得られた情報を用いる後方視的研究であるため、患者様お一人ずつから直接同意をいただく代わりに、本内容を公開する「オプトアウト方式」を採用しています。研究への情報利用を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。参加を拒否された場合でも、診療上の不利益を受けることは一切ありません。なお、解析・公表後はデータを削除できない場合があります。

【拒否受付期間】

2026 年 9 月 30 日まで

10. 倫理審査について

本研究は、偕行会リハビリテーション病院倫理委員会の承認を受けて実施します。

承認番号：2020-11

11. 利益相反について

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

12. 研究機関および研究責任者

【研究機関】

偕行会リハビリテーション病院

【研究責任者】

澤島 佑規

【共同研究機関】

- ・城西病院
- ・聖隷クリストファー大学

13. お問い合わせ先

〒490-1405

愛知県弥富市神戸 5-20

偕行会リハビリテーション病院 リハビリテーション部

研究責任者：澤島 佑規

電話番号：0567-52-3883

メールアドレス：y-sawajima@kaikou.or.jp